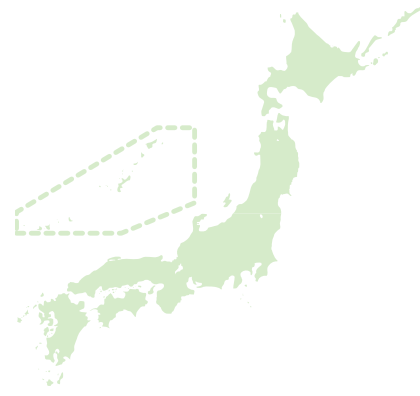


平成30年度 「言語聴覚の日」イベント報告



栃木県

銀杏が綺麗に色づいた秋晴れの11月10日 栃木県庁で開催された「第10回介護の日フェスティバル in けんちょう」に参加しました。

当日は、福祉機器展のフロアーと栃木県老人福祉施設協会主催の介護イベントのフロアーがあり、多くの人で賑わいました。理学療法士会・作業療法士会と一緒にリーフレットを配布しながら、高次脳バランサーやコース立方体の体験、MPT測定【のぼし自慢大会】を開催しました。

【のぼし自慢大会】は、例年大好評をいただいております、小さなお子さんからご年配の方まで、気軽に参加されていました。「簡単だよ！」と参加されても、意外に記録が伸びなかったりする方が多く「リベンジしに来ました！」と数時間後に再度訪れて下さる方もいました。

また、嚥下の相談や認知症の相談も多くみられていました。県内で、介護領域に所属するSTがまだ少ないため「病院でのSTリハを実施したが、退院後継続できないことが困る」とのお話をされる方もいらっしゃいました。中には、STが所属していない病院や施設には、「病院や施設の垣根を越えて県士会から派遣できないものではないでしょうか？」とのお問い合わせもありました。今回頂いた貴重なご意見を、今後の栃木県言語聴覚士会の発展に生かしていければと思います。

最後に、ご多忙なか今回の活動にご協力いただいた関係者の皆様には、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

広報部 篠原 由美

